生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**JCOG1403A1 上部尿路癌における予後予測マーカーの開発**		
1. 研究の目的と方法	腫瘍組織における遺伝子や尿中のマイクロ RNA、さらに腫瘍組織や血液中における糖鎖を調べて、がんの特徴と関連のある異常を見つけ出すこと、および治療効果や予後を予測できるマーカーを見つけ出すことを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～ 2027 年 10 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	上記期間に附属病院で「上部尿路癌術後の膀胱内再発予防における術直後単回ピラルビシン膀胱内注入療法のランダム化比較第Ⅲ相試験（JCOG1403）」に参加頂いた方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	血液、尿、手術の時に切除した組織	
	(2)試料の取得の方法	通常検査の採血時の余った血液をいただきます。手術の時に切除し、通常は廃棄する予定の組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	JCOG1403 で得られた診療情報、JCOG1403 登録番号、BBJ 登録番号	
	(4)情報の取得の方法	過去の先行研究（JCOG1403 研究）で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　泌尿器科学講座
		氏名	木村高弘
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	JCOG（Japan Clinical Oncology Group：日本臨床腫瘍研究グループ）泌尿器科腫瘍グループ参加医療機関 研究代表者 北村寛 富山大学附属病院　泌尿器科 国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門 JCOG データセンター 試料解析施設 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座 泌尿器科学分野 教授 榎田　英樹 弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座教授 畠山 真吾 筑波大学大学院医学研究科 泌尿器科　南雲 義之	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(4)に記載された研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送 試料・情報の利用または提供予定開始日：2019 年 11 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　泌尿器科学講座 研究責任者：教授　木村 高弘（きむら　たかひろ） 窓口担当者：講師　森　啓一郎（もり　けいいちろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3561） 対応時間：平日 9：00～17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。